

2026年4月17日
日本システム技術株式会社

大学 DX の“次の一手”へ 「GAKUEN RX2.0」第2弾をリリース スマホデジタル学生証／マルチ決済／生成 AI で、 学内手続きとデータ活用を一段前へ

日本システム技術株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：平林 卓、以下「JST」）は、大学向け教務システムとしてトップシェア（※1）を誇る戦略的の大学経営システム「GAKUEN」シリーズの最新製品「GAKUEN RX2.0」において、機能強化を行う第2弾リリースを2026年3月31日に実施したことをお知らせいたします。

「GAKUEN RX2.0」は2025年11月に第1弾をリリース（※2）して以降、大学を取り巻く環境変化に対応しながら、UI・UXの見直しやシステム基盤の更新、生成 AI を含む先端技術の取り込みを通じて進化を続けてきました。

※1 富士キメラ総研 「教育 DX/ICT ソリューション市場総調査 2025」メーカー/ベンダーシェア（2023年度実績/2024年度見込）

※2 大学 DX を加速する「GAKUEN」シリーズ 最新製品 GAKUEN RX2.0 のリリースを発表！

—UI・UX と利便性を強化し、大学教育の最前線へ—

[ir_notice20251201.pdf](#)

大学 DX の“次の一手”へ

「GAKUEN RX2.0」第2弾をリリース

<p>スマホデジタル学生証</p>  <p>本人確認のデジタル化により、利便性と安全性を両立 学生証の発行・回収業務に伴う教職員の負担やコストを削減</p>	<p>生成 AI の搭載</p>  <p>自動回答サービスおよびシラバス文面チェックにより、業務支援と情報品質の向上を同時実現</p>	<p>マルチ決済対応</p>  <p>各種申請・証明書発行など学内決済をキャッシュレス化し、学生・教職員の利便性向上と、現金管理に伴う事務負担・リスクの低減を両立</p>
---	--	--

JST 日本システム技術株式会社
Japan System Techniques Co., Ltd.

■背景：少子化・財政制約の中で、「DX の形骸化」を越える必要性

少子化による 18 歳人口の減少を背景に、大学における学生獲得競争は激化しており、大学経営を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。その一方で、社会人の学び直し（リカレント教育・リスキング）といった生涯学習の推進や、知の拠点としての地方創生など、大学に求められる社会的役割は年々拡大しています。こうした状況下において大学経営には、教育の質と学生支援を維持・向上させながら、データと DX を基盤とした持続可能な大学運営へと転換していくことが求められています。

しかし現場では、DX が部分的な IT 化やデジタル化にとどまり、業務や組織の変革まで踏み込めていない「DX の形骸化」に陥っているケースも少なくありません。とりわけ、人材や予算の確保が難しい大学においては、独力で DX を推進することが大きなハードルとなっているのが実情です。

「GAKUEN」シリーズでは、自社アセットで蓄積されるデータ資産を活用し、入学から卒業まで、大学業務および学生生活に関わるさまざまな課題解決を支援します。今回の「GAKUEN RX2.0」第 2 弾リリースでは、「スマホデジタル学生証」や「マルチ決済対応（学内決済のデジタル化）」などの機能追加により、学生の利便性向上や職員の業務負担軽減といった個別課題の解決に貢献すると同時に、学内業務プロセスの見直しや、データに基づく意思決定を可能にする“実効性のある DX”の実現に貢献してまいります。

■第 2 弾で追加・強化する主な機能

（1）スマホデジタル学生証

スマートフォンアプリで学生証の提示を可能にし、学生の利便性を高めます。生体認証によるセキュリティ強化やタイムスタンプによるスクリーンショット対策により、不正利用リスクの低減を図ります。さらに、学生証の発行・回収に伴う教職員の事務負担や発行コスト削減にも寄与します。

JAST が提供する「GAKUEN RX」「UNIVERSAL PASSPORT RX」のトータルソリューションと連携することで、学生証を起点に学生体験の向上と大学の教育 DX を支える基盤として機能します。将来的には社会インフラとの連携やカードレス化を通じて、持続可能なキャンパスづくりにも貢献します。



画面イメージ

（2）生成 AI 機能の搭載（段階的提供）

「UNIVERSAL PASSPORT RX」に生成 AI を組み合わせることで、学内業務支援を一段と進めます。本リリースでは以下の 2 機能を搭載します。

- [1] 自動回答サービス：学内規定や履修要項等を事前に読み込ませ、資料に沿った回答を可能に。
学生の学部・学科等の属性に応じた回答にも対応し、職員の問い合わせ対応負荷を軽減します。
- [2] シラバス文面チェック：誤字脱字・文法・表現をチェックし、修正案も提案。
シラバス精度の向上と教職員の業務負担軽減に貢献します。

（３）マルチ決済対応（学内決済のデジタル化）

各種申請や証明書発行等の手続きにおいて、クレジットカードや各種 QR／バーコード決済に対応します。大学側で運用に合わせて決済手段を選択でき、支払い方法の選択肢を広げることで手続きをスムーズにします。現金取り扱いの廃止により、教職員の業務負担と事務リスクの軽減も期待できます。

（４）LTI（学習ツールの相互運用性※３）連携（段階的提供）

「UNIVERSAL PASSPORT RX」で LTI 連携を実現することで、学生の学習導線をポータルに統一します。本リリースでは、「Zoom」「EDX UniText」へワンクリックで遷移できるようになり、学習の流れを止めることなく、学生がスムーズに学習を進められる環境を提供します。

さらに今後は、LMS（学習管理システム※４）をはじめとする外部システムとの連携も予定しています。

（５）WEB 申請の教職員対応

従来の学生・保護者に加え、教職員からの申請にも対応します。学内のワークフローとして各種申請をポータルに集約し、学内手続きの効率化を支援します。

（６）教務機能の拡張

ユーザー要望をもとに教務機能を拡張します。遠隔授業の管理（履修制限判定への反映）や、成績素点を元にした GPA 算出（ファンクショナル GPA）への対応により、大学運用に合わせた柔軟な運用を可能にします。

※３ LTI：Learning Tools Interoperability

遠隔授業ツールや電子教科書などのさまざまな教育 ICT ツールとの相互連携を実現するために策定された技術標準規格

※４ LMS：Learning Management System、e ラーニングにおける教材や学習状況を管理する IT ツール

■ 今後の展望

今後は、多要素認証や学費収納サービスなどさらなる機能強化を予定しており、機能・データの両面から大学 DX のさらなる高度化を進めてまいります。

JAST は「GAKUEN」シリーズを通じて、入学手続き、学生支援、学内サービス利用といった学生生活のさまざまなタッチポイントをデジタルでつなぎ、これまで部門ごとに分断されがちだった情報を横断的に可視化します。これにより、組織全体での業務改善や、データに基づく意思決定の高度化を支援します。

「GAKUEN」シリーズは今後も、単なるシステム導入にとどまらず、大学経営・教育・学生支援の変革を支える DX パートナーとして、大学の持続的な価値創造に貢献してまいります。

<提供スケジュール>

【第1弾】2025年11月リリース

 スマホデザインの刷新 スマホのデザインを大幅刷新しより直観的に操作が可能に	 LMSの操作性改善 操作性を改善し教員様がスムーズに操作しやすい画面に	 24時間対応 利用時間を意識せず利用できるシステムへと進化
---	---	--

【第2弾】2026年3月リリース（今回）

 スマホデジタル学生証 学生証のデジタル化を実現	 生成AI機能搭載 業務効率、業務支援に繋がるAI機能を搭載	 マルチ決済対応 証明書発行機、WEB申請、デジタル証明書がWEB決済に対応
 LTI連携 様々なサービスとの連携・拡張を実現	 WEB申請教職員対応 学生、保護者に加えて教職員もWEB申請が利用可能に	 教務機能の拡張 遠隔授業の管理やファンクショナルGPAなどユーザー要望を実現

※一部機能につきましては、3月に続き4月にもリリースを予定しております。

【第3弾】未定（開発中）

 多要素認証 高セキュリティ化で安心安全な環境を提供	 学費収納サービス 学費のオンライン納付に対応
---	--

※開発中の機能を含むため、内容が変更となる場合がございます。

■「GAKUEN」シリーズについて

「GAKUEN」シリーズは、大学の事務業務や教育をトータルでサポートする戦略的大学経営システムとして、1994年10月の発売以来、全国で450校以上の大学・短期大学へ導入され、教職員や学生、保護者の皆さまにご利用いただいております。

事務システムの「GAKUEN RX」と、ポータルシステムの「UNIVERSAL PASSPORT RX」から構成されており、入学から卒業までトータルで大学業務、学生生活を支援いたします。

製品紹介サイト：<https://www.jast-gakuen.com/>



■日本システム技術株式会社（略称：JAST）について



日本システム技術株式会社
Japan System Techniques Co., Ltd.

完全独立系 IT 企業として、教育・医療・金融・通信・官公庁など、社会インフラを支える幅広い分野で事業を展開しています。「人間力の研鑽・向上こそが何よりも先行すべき」という信念のもと、人づくり経営を掲げ、要件定義から保守までワンストップでお客様と伴走することでお客様との信頼を深めています。また、自社ブランドとして、大学向け統合パッケージシステム「GAKUEN」シリーズ・金融機関向け情報システム「BankNeo」の各 ERP パッケージ製品、レセプト（診療報酬明細書）自動点検システム「JMICS」と保険者業務の DX を推進する「iBss」によるワンストップで保険者業務をサポートする医療ビッグデータ事業を展開しています。

会社名 : 日本システム技術株式会社
代表者 : 代表取締役社長 平林 卓
東京本社 : 東京都港区港南二丁目 16 番 2 号（太陽生命品川ビル 27 階）
大阪本社 : 大阪市北区中之島二丁目 3 番 18 号（中之島フェスティバルタワー29 階）
設立日 : 1973 年 3 月 26 日
資本金 : 15 億 3,540 万円
従業員数 : 連結：1,679 名（2025 年 9 月 30 日現在）、単体：1,230 名（2025 年 9 月 30 日現在）
決算期 : 3 月
URL : <https://www.jast.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本システム技術株式会社
文教事業部 担当：田中
TEL：03-67180-2790
Mail：gakuen-contact@jast.co.jp
URL：<https://www.jast-gakuen.com/>

【報道関係者お問い合わせ先】

日本システム技術株式会社
経営企画室 担当：山下、石田
TEL：03-6718-2771
Mail：press@jast.co.jp
URL：<https://www.jast.jp/>